

卒業証書授与式

令和5年3月1日(水)

〇〇 穏やかな春の日差しが降り注ぐ本日、大垣南高校第74回卒業証書授与式が行われました。新型コロナウイルス感染症予防のため、返事や歌唱は叶いませんでしたが、呼名の際には卒業生一人一人が担任の先生と眼差しを交わし合う姿がとても印象的でした。学校長式辞では、「自分の幸せのものさし」を見つけて欲しいという願いが述べられました。育友会長様と同窓会長様からのご祝辞では、能力と熱意と考え方によって将来は良い方向へと変わることや、価値観は5観点から成ることをお教えいただきました。在校生代表による送辞では、卒業生と過ごした学校行事や部活動でのかけがえのない時間を名残惜しみながらも、次は私たちが南高を担うという決意が感じられました。卒業生代表による答辞では、初めての学校行事であったバレーボール大会での出来事や、進路決定の際に自己と真正面から向き合った経験、保護者の方への感謝の気持ちが述べられました。その後、最後のLHRが行なわれました。各教室ではお互いの卒業を祝して、温かい拍手を贈り合い、同級生や担任との最後の時間を惜しみつつ、お別れをしました。本日、卒業生235名は校訓「堅実真摯〜こつこつとひたむきに〜」を胸に、母校大垣南高校を巣立ちます。

